

# ニュース

## Novityとの戦略的パートナーシップにより AI予兆診断×plantOS®の統合ソリューションを日本・中東・北米で共同展開

2026年5月21日 プレスリリース

千代田化工建設株式会社(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：太田 光治、以下「当社」)は、米国のAI予兆診断技術企業である [Novity, Inc.](#) (本社：米国カリフォルニア州、CEO：Markus Larsson、以下「ノヴィティ社」)と、同社のAI予兆診断プラットフォーム「TruPrognostics™ AI」と当社のO&M(運転・保守) トータルソリューションプラットフォーム「plantOS®※1」を統合したソリューションの市場展開に関する戦略的パートナーシップ契約(以下、「本パートナーシップ」)を締結いたしました。

本パートナーシップにより、両社は日本・中東・北米を対象地域として、データ駆動型の保全最適化・運転安定化・設備信頼性向上を実現する統合ソリューションの提供を共同で推進してまいります。

「社会の"かなえたい"を共創(エンジニアリング)する」という当社パーパスのもと、ノヴィティ社との協業を共創の一環として推進し、plantOS®の提供を通じてお客様のビジネス・セーフティ※2を高め、持続可能なビジネスと社会の実現に貢献してまいります。

### ■本パートナーシップの背景と目的

近年、産業設備分野では、人材の労働力不足や熟練技能の継承の難しさといった課題が深刻化する一方で、設備管理の高度化に対するニーズも急速に高まっています。こ

こうした課題に対し、設備挙動を高精度に予測するノヴィティ社のAI予兆診断技術「TruPrognostics™ AI」と当社の「plantOS®」を組み合わせることで、残存耐用年数（Remaining Useful Life：RUL）の予測、精緻な機器診断、実行可能な保全および運転に関する提言など、従来にない包括的なO&Mソリューションを提供します。

本パートナーシップは、以下を主な目的としています。

- ・ 予兆予測・診断・異常検知・O&Mに関する提言および運転最適化を統合したソリューションの創出
- ・ 日本・中東・北米それぞれの市場ニーズに応じた共同GTM (Go-to-Market) 推進
- ・ AI・データ利活用の安全性・信頼性向上(データガバナンス強化)
- ・ 顧客の設備稼働率向上・ダウンタイム削減・保全費最適化・安全性向上への貢献

## ■共同提供するソリューションについて

本提携により次の価値を提供します。

- ・ 正確な機器故障診断および残存耐用年数予測による計画外停止の低減
- ・ 設備状態に基づく高効率運転および負荷調整支援
- ・ 熟練技能のデジタル化・技能伝承支援
- ・ セキュアなデータ統合基盤によるガバナンス強化

また、今後両社はLNG設備・製油所・化学プラント・発電所・インフラ施設を中心に、PoC(概念実証)から商用展開までの一連のロードマップを共同で整えてまいります。

## ■TruPrognostics™ AIの特長

従来の予知保全ツールは、異常に対して運転員に警告を出すものの、「いつ故障が発生するのか」には答えることができませんでした。plantOS®とTruPrognostics™ AIを統合したソリューションは、この課題を解決します。

- ・ **物理モデルとAIを融合したハイブリッドモデル — 大量の履歴データを必要としない高精度予測**

TruPrognostics™ AIは、故障に至るまでの膨大な学習データを必要とする従来のデータ駆動型ツールとは異なり、物理ベースモデルと機械学習を組み合わせることで、限られた履歴データ環境下でも90%以上の高い予測精度を実現します。

- **plantOS<sup>®</sup>を介した一連のO&M業務の統合**

TruPrognostics™ AIをplantOS<sup>®</sup>に組み込むことで、残存耐用年数予測を保全計画および運用業務とシームレスに連携させ、単一の統合ワークフローとして提供します。

## ■ノヴィティ社共同創業者兼CEO Markus Larsson氏コメント

TruPrognostics™ AIは、石油・ガス産業における上流・中流分野をはじめ、鉱業、金属製造、廃水処理、化学プラントなど、多様な産業分野において実運用での実績を積み重ねており、現在はLNG分野へと適用領域を拡大しています。

世界有数のエンジニアリング企業である千代田化工建設と協業し、同社の既存顧客基盤、さらには新たな市場へTruPrognostics™ AIを展開できることを大変嬉しく思います。本パートナーシップは、当社の成長戦略における重要なステップです。

私たちは千代田化工建設とともに、保全を従来の事後対応型から真の予知保全へと進化させ、オペレーションの高度化と持続的な価値創出を実現していきたいと考えています。

## ■ノヴィティ社(Novity, Inc.)について

設立：2022年

本社所在地：San Francisco, California, United States

事業概要：AI予兆診断プラットフォーム「TruPrognostics™」の開発・提供

URL：<https://www.novity.us/>

※1：plantOS<sup>®</sup>は、千代田化工建設株式会社の登録商標です。当社グループがこれまで提供してきた産業設備/プラント向けのメンテナンス分野における、現場中心のフィジカルサポートと、長年培ってきた高度分析、解析サービス、IoT、クラウドやAIなどの最新のデジタル技術をハイブリッドに融合した、メンテナンスとオペレーションをサポートするサービスです。

【参考】2023年9月4日当社プレスリリース：

<https://www.chiyodacorp.com/jp/media/assets/230904.pdf>

※2：ビジネス・セーフティとは、「環境変化、社会変化に適応し、ビジネスを維持・継続できる、安心安全な企業活動」を意味する、千代田化工建設グループが提唱する概念です。

以上

この件に関するお問い合わせ先：広報・サステナビリティ推進セクション 池尻、宮崎

Email: [chiyoda\\_pr@chiyodacorp.com](mailto:chiyoda_pr@chiyodacorp.com)

URL:

<https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>



[ニュース](#)

[2026年](#)

[Novityとの戦略的パートナーシップにより AI](#)

[予兆診断×plantOS®の統合ソリューションを日本・中東・北米で共同展開](#)

## パーパスストーリー

共創の最前線

私たちの強み

私たちのあゆみ

## 千代田化工建設について

トップメッセージ

すぐわかる千代田化  
工建設

企業理念

会社概要

沿革

ネットワーク

役員紹介

アクセス

## 事業紹介

ビジネスモデル

トランジションエネ  
ルギー

脱炭素ソリューショ  
ン

エネルギーマネジメ  
ント

金属・先端素材

ライフサイエンス

O&M-Xソリューショ  
ン

技術/ソリューショ  
ン

## プロジェクト

### Chiyoda DX Initiative

## サステナビリティ

サステナビリティ経  
営

環境

社会

ガバナンス

ESGデータ集

GRIスタンダード対  
照表

外部連携・外部評価

## IR情報

経営戦略

個人株主・投資家の  
皆様へ

業務・財務ハイライ  
ト

IRライブラリ

IRカレンダー

株式・株主情報

よくあるご質問

IRに関するお問い合  
わせ

[ニュース](#) [採用情報](#) [お問い合わせ](#)

[ニュースリリース配信登録](#)

[SNS](#)



[電子公告](#) [サイトご利用について](#) [個人情報保護方針](#) [サイトマップ](#)

Copyright © Chiyoda Corporation